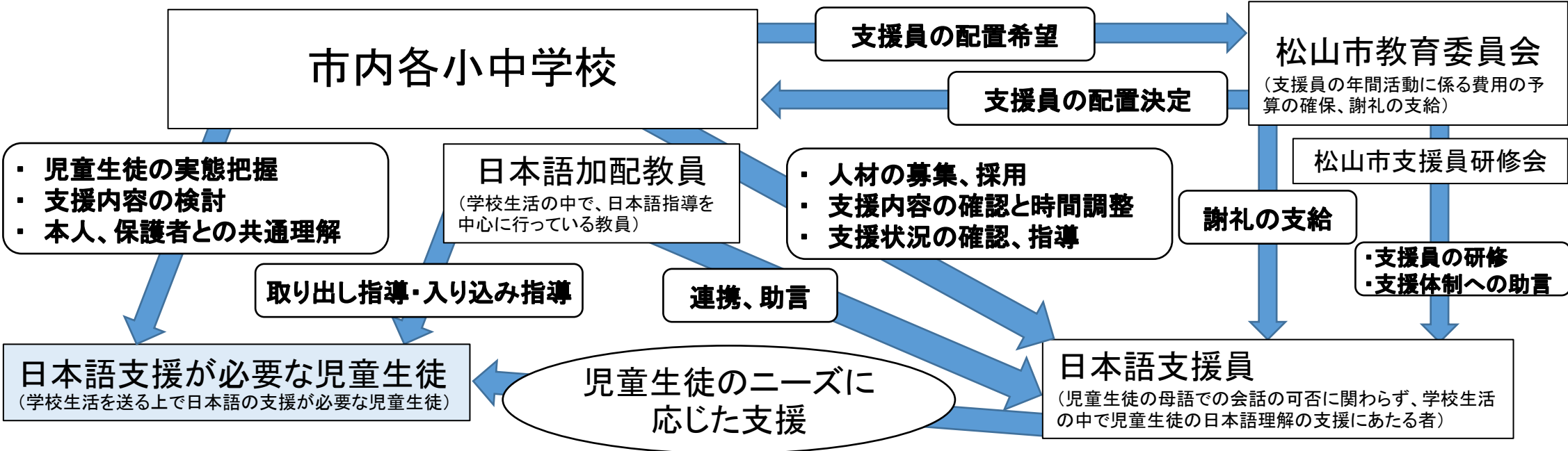


松山市における帰国・外国人児童生徒教育の推進イメージ図



帰国・外国人児童生徒の学校生活支援のための日本語支援員の活用について	
活用の概要	- 年間支援時間・・・600時間(1学期220時間 2学期230時間 3学期150時間の上限設定) - 児童生徒一人への継続支援期間・・・最長3年間 - 支援活動に対する謝礼・・・1時間あたり1,000円
実態把握	- 児童生徒本人、保護者と学校で面談を行い、支援の目標、支援内容を決定する。 - 観察、対話、アンケート等で日本語の理解状況、学習面、生活面の実態について把握する。
評価	- 日本語支援員による支援内容についての報告と反省を提出する。(支援員による自己評価) - 支援方法、支援内容についての本人、保護者への聞き取り。(満足度の本人評価、保護者評価) - 実態把握と結果の比較による支援状況の分析を行う。(担任等による他者評価)